



日本アマチュア無線連盟



9月5日ボウリング大会表彰式



二位 JG1IIF ↑



↑ 優勝 JI1WLL



三位 JL1SUJ ↑

土浦アマチュア無線クラブニュース 令和8年 10月号

お し ら せ

事務局 JH1WGP 大木 武

★ 2026 ハムフェア(8月29日、30日)が有明 GYM-EX(ジメックス)で開催されました
JARL の発表によると、初日(29日)は昨年よりも1,000人多い31,000名、2日目(30日)は昨年よりも1,000人少ない11,000名がそれぞれ来場し、会期中の来場者数は合計42,000名(昨年と同数)となりました。(ハムライフ ニュースより抜粋)
当クラブからは、JA1CCN,JA1IOA,JA1MXM, JA1OVF, JE1NVN, JE1RLK, JF1MFE,JG1IIF,JG1JLU, JH1AAO,JH1WGP, JJ1VLM,JN1VVE, JQ1QMU, JR1CCP,JR7AXJ, JS1LKC. 17名(延べ21人)の参加がありました。(太字2日間参加) 各局お疲れ様でした。

★ 9月1日(火) 20:00~21:50 茨城県支部非常通信訓練(県内全域)が実施されました
当クラブでは、クラブセンター局 JG1IIF 林会長、地区センター局 JF1MFE 久松さんにより訓練が進行されました。お二方、誠にご苦労様でした。また参加各局ご苦労様でした。

JG1IIF 林会長からコメントです。

「当土浦アマチュア無線クラブは、区域「県南1土浦」として JR1VG を使用してセンター局を JG1IIF が務めさせて頂きました。20時より50分間でしたが、13局の参加を頂きました。各局ありがとうございました。その後、取りまとめの JF1MFE 久松さんにより本部に報告され無事終了しました。最近は、今まで災害がなかった地域でも甚大な被害がおきています。日頃から対応策や防災グッズなど点検しておきましょう。」
参加局 ; JI1WLL, JJ1ATZ, JH1WGP, JF1MFE, JE1NVN, JM1MIC, JJ1QPI, JJ1OGK, JA1PBV, JE1RLK, JQ1SLZ, JR1CCP, JF1KZD.

★ 9月5日(土) 葛綿杯サマーボウリング大会が「大学ボウル」にて開催されました
集合時間18:00には全員出席しましたので、JG1IIF 林会長の挨拶により14名の競技者が一斉にスタートしました。ストライク、スぺア、で笑顔、ガターなどで、しょげ、日ごろの運動不足やストレス解消など、高齢者なれども、楽しめたと思います。

その結果、優勝は、JI1WLL 小澤さん、二位 JG1IIF 林さん、三位 JL1SUJ 松本さんでした。入賞者の皆さんおめでとうございました！ 小澤さんは連覇です。

ゲーム終了後、表彰式、お楽しみ抽選会があり、抽選会の賞品として、池田さんから梨、林さんからパン、關さんから日用品の寄贈を頂き、ありがとうございました。

総勢20名(ゲーム参加者数14名、見学者数6名)の皆さんご苦労様でした。

ゲーム参加者 ; JI1WLL, JG1IIF, JL1SUJ, JE1RLK, JA1IOA, JK1VEH, JH1WGP, JM1MIC, JA1MXM, JA1LIS, JF1MFE, Yasu, Youko, Mika.

見学者 ; JA1PBV, JA1XVT, JF1KZD, JF1PEL, JJ1ATZ, JO1LEA.

~~~~~  
★ 10月予定

10月4日(日) 支部役員会、クラブ代表者会議 那珂市

10月17日(土) クラブ役員会 時間13:30 四中地区公民館(2F視聴覚室)

## ハムフェア 2026 に同行参加

**JF1MFE 久松 満男**

去る 8 月 29、30 日に第 48 回アマチュア無線フェスティバルに参加してきました。前日の 28 日に会場準備の段階から参加、JA1IOA 矢口さんと JN1VVE 高野さんと一緒に、高野さんの車運転で JA1IOA 矢口さん、JF1MFE 当局が同乗で土浦を午前 10 時頃出発、途中大分混雑でいつもより余計時間がかかりましたが、道路事情を良く知ってる JA1IOA 矢口さんのナビゲートで無事到着。JN1VVE 高野さんの運転もマイクロバスを運転してるだけあって見事でした。

到着した有明の GYM-EX 会場内は、既に他の業者さんでごった返してました。県支部の役員さん数名と支部のブースの準備は、早めに完了。早めのホテルから夕食の居酒屋に行き、今回は県支部の監査委員 JF1WCX 本田さん、7M2RBF 見越さんと私たち 3 名でご苦労さん会を開催、しばらくして JN1VVE 高野さんが、「MFEX お隣に長嶋茂雄がいるよと耳打ち、えー嘘！いるわけないよ」ときょろきょろ、斜めから見た顔を見てビックリ、亡くなる少し前の顔で楽しそうにお話をしながら飲食、世の中には似た人がいると云うが、ほんとに驚き!!、夕食終わってホテルに帰りお疲れさん!!



次の日 29 日会場に行き支部のブースの準備 OK、午前 10 時開場、お客様会場にどっと!! クラブの会長 JG1IIF 林さん早々にご来場、小さいクラブ旗を持参して頂きました。今回は会場の設定が、色々変わらして皆様困惑したと思います。ご来場いただきました数名のクラブ員の皆様、有り難うございました。皆さん分からなかつた? 困惑してたようでしたが、ご協力ありがとうございました。

そんなこんなで県支部のブースは賑やかに運営されました。相変わらず JA1IOA 矢口さんのお客さんは多かったです。全国道の駅無線走破で移動 1200 か 1300 幾つかでもう少しで終わるとか限りがないよ

とかでこぼしてました。

そんなところに JA5SUD JARL 会長の森田耕司さんをご挨拶に見えられまして、JA1IOA 矢口さんいわく“会長 みんなと一緒に写真を撮って”と頼み記念撮影ラッキー!! そんな会長さんに 600 号記念へ寄稿頂きました御礼を述べ、展示用に持って行った記念誌にクラブの宝にとサインを頂きました。



また県支部のブースでは、JARL の会場 CQ コンテストで持ち回りの担当の時は、県支部会計の三局が頑張ってくださいました。

そんなこんなで第一日目の入場者は、3 万 3 千とか 5 千とか言っていました。午後 5 時には閉場で何とか大成功に終わったようです。

第二日目 30 日も前日と同ホテルを出て 9 時 30 分に会場着、10 時開場直後は、入場者は相変わらずどっと入る。でも幾らか少ないような気がしました。どっと入って、その後パラパラとなぜ分かるのかと言うと支部の

ブースから少し行くとよく見えるのからです。逆に会場入り口からそのまま真っすぐ一番奥の右側奥ですが、人が多いと先が見えませんが支部ブースが分からなくなります。2日目もクラブ員が何名か見えました。本当に有り難うございます。



県支部のブースの斜め前がマレーシア AMC のブース、その隣が WRTC 各国なのか良く分からないけど外人さんが多く出入りしてました。JA1PBV 伊藤さんがいたら最高だったのではないかと考えていました・？マレーシアの委員の方たちが着ていたシャツがアマチュア無線百周年記念の表紙の絵のシャツで印象に残りました。欲しかった！！

2 日目は、終わる時間が少し早めの 3 時 30 分で 4 時には閉館です。

早めの片付けで 5 時には土浦に着いていました。いや助かりました。それから JN1VVE 高野さんは、石岡まで帰ります。ほんとにご苦労様でした。お陰様で大役を果たせました。各局有難うございました。



**TS-990 KENWOOD**  
80 周年記念モデル



**IC-7760 HF+50MHz**  
200W リモート運用が楽



今年（第一日目）の印象：①混んでいたのメーカーの展示品までなかなか辿り着かず  
②中古品売り場もすごく混んでいた③高齢者が多い為休憩場所が広がった。昼食時の場所取り楽でした。

-----DE JH1WGP

## 恒例のクラブボーリング大会終わる

JF1MFE 久松 満男



去る9月5日のPM6時30分から当クラブ恒例のボーリング大会が開かれました。

今回も参加者が少なくさびしい感じでした。皆さん高齢になって来たので、なかなかしんどい様です。年だからと諦めるとどんどん老けます、無理のない範囲で動かせば、それなりに頑張れますよー！今の時代早く老けないように！！JA1LIS 飯田さんは、今回は家族で参加、小さい頃の子供さん達が参加したことを懐かしく思いました。そう有りたいですね！今、若い方は、親元を離れるから一緒に楽しむ事が難しい時代ですね。クラブ員の方々も皆ご年配に成られて難しいのですが頑張られてください。当局もひ孫を誘って楽しみました。ボウルが重たいので軽いのを探して何とか頑張れました。



## 100年に一度のチャンス

# JARL 100 周年記念アワード

JA1CCN 沖田 康紀

2026 年は JARL 創立 100 周年、2027 年は日本でアマチュア無線が始まって 100 周年の節目を迎えます。これにあたり、JARL では様々な記念事業を行っています。

その一つに「100 周年記念アワード」が期間限定で発行されています。少し頑張れば誰でも完成する難易度が低いアワードから、おそらく国内ではごく少数の局しか完成しないと思われる高難度のアワードまで、合計 14 種類のアワードを発行しています。本稿では、簡単なルールと楽しみ方を解説します。QSL カードの取得は不要で、交信だけでアワードにカウントできます。

100 年に 1 度のチャンスなので、記念にぜひ 1 枚ゲットしましょう。

### アワードの期間

このアワードは、2026 年 6 月 1 日から 2027 年 9 月 30 日までの交信が有効です。申請期間は 2027 年 12 月 31 日までです。完成するための時間は、十分あるでしょう。

### アワードの種類

このアワードは大きく次の 3 つに分類できます。

- ・プリフィックス・地域収集系
  - ・局数収集系
  - ・100 周年記念運用局収集系
- これらの説明を以下に記します。

プリフィックス・地域収集系は、異なる 10 プリフィックス (J 賞) ・10 市区 (A 賞) ・10 郡 (R 賞) ・10 都道府県 (L 賞) の 4 種類。



局収収集系は、異なる 100 局 (100 賞) ・1000 局 (1000 賞) ・10000 局 (10000 賞) の 3 種類。100 賞と 1000 賞はバンドが異なれば違う局にカウントできますが、10000 賞はバンドが異なっても違う局にカウントできません。この賞の難易度が、最も高いと思われます。

100 周年記念運用局収収集系は、100AJD 賞・100WAJA 賞・イベント局賞です。まだ詳細は発表されていませんが、JARL が開局するイベント局および公募局との交信が対象です。イベント局は注意が必要です。いわゆる記念局ではなく、JA1RL～JA0RL と JR6RL が対象です。しかも、これらの局がハムフェアや各地のハムの集いなどの会場での 144/430/1200MHz の交信のみが対象です。これ以外の運用はアワードの対象外です。

公募局は、47 都道府県および小笠原に移動しない局を開局し、通常とは異なるコールサインで運用します。原稿執筆時点 (9 月 20 日)

では公表されていないので詳細は不明です。

イベント局賞の完成には、イベントに参加しないといけないかもしれません。基本的に会場内向けにハンディ機で運用するので、自宅かの交信は難しいでしょう。いばらきハムの集いやちばハムの集い、ハムフェアなどに参加してアワード完成を目指すとともに、イベントも楽しんでください。

### 最初に完成させたいアワード

最も完成させやすいのは、J 賞か A 賞だと思います。コンテストや QSO パーティーへの参加が狙い目でしょう。

100 賞は、QSO パーティーやコンテストに何回か参加すれば、完成はそれほど難しくないでしょう。とにかく交信数を稼ぎましょう。

イベントに参加したら、イベント局賞も簡単に完成できると思います。イベントに参加する際は、ハンディ機を忘れずに持ってってください。

「プリフィックス・地域収集系」「局数収集系」「100 周年記念運用局収集系」は、それぞれデザインが少し異なります。できれば各 1 枚ずつゲットしたいですね。

### 10 文字までの希望事項特記

このアワードでは、10 文字までのオリジナルの特記が認められます。例えば「ハムフェア会場内」「QSO パーティー」「モバイル運用」などです。ほかにも「1 月 1 日の運用」「自作アンテナ使用」などもアリでしょう。ちょっと変わったオリジナルの特記でアワードを完成させるのも面白いと思います。但し、オリジナル特記や 1 項目だけです。

\* \* \*

JARL100 周年記念アワードを簡単に説明しましたが、申請方法などは JARL の Web サイトで確認してください。100 周年記念特別サ

イトの記念アワードのページでは、詳細に解説してくれています。

ルールの抜粋を以下に示します。正式なルールも 100 周年記念特別サイトで確認してください。アワードページよりも詳しく解説しています。

<https://100th.jarl.org/>

### ルールの抜粋

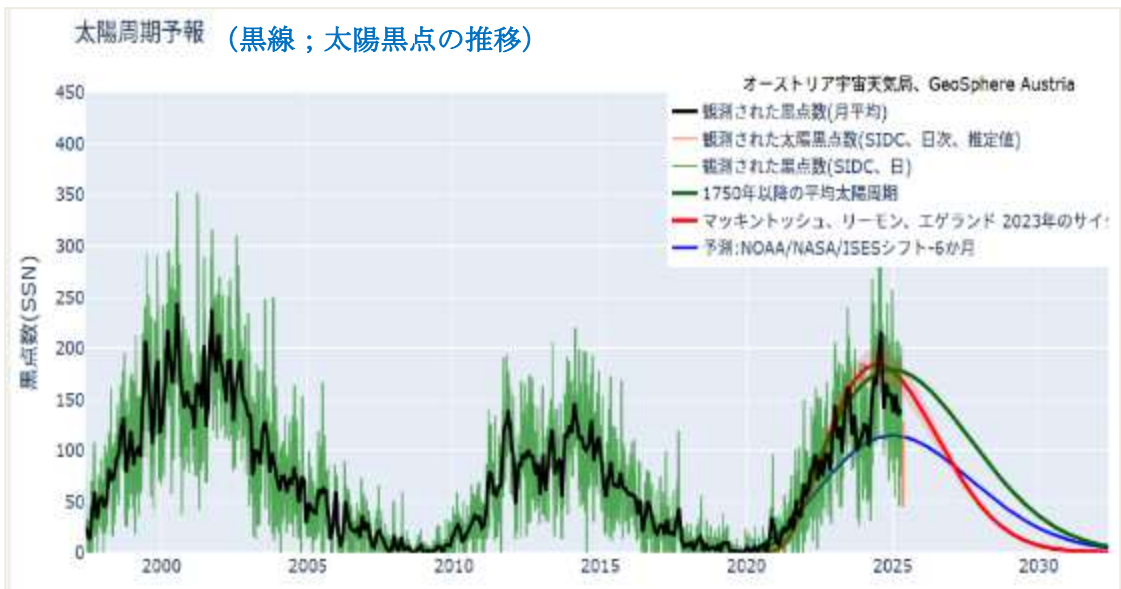
| クラス        | ルール                                                             |
|------------|-----------------------------------------------------------------|
| J 賞        | 異なる 10 プリフィックスの局と交信（受信）する                                       |
| A 賞        | 異なる 10 市・区の局と交信（受信）する                                           |
| R 賞        | 異なる 10 郡の局と交信（受信）する                                             |
| L 賞        | 異なる 10 都道府県の局と交信（受信）する                                          |
| 100 賞      | 異なる 100 交信（受信）をする。異なるバンドでの同一局との交信（受信）はそれぞれカウントできる               |
| 1000 賞     | 異なる 1000 交信（受信）を行う（異なるバンドでの同一局との交信（受信）はそれぞれカウントできる              |
| 10000 賞    | 異なる 10000 局と交信（受信）を行う。異なるバンドまたはモードであっても、1 回のみカウントする             |
| 100AJD 銅賞  | 100 周年記念運用局（公募局・イベント局いづれでも可）の異なる 10 のプリフィックスの局と交信（受信）を行う（10 交信） |
| 100AJD 銀賞  | 全てのエリアの 100 周年記念運用局（公募局）と交信（受信）する（10 交信）                        |
| 100AJD 金賞  | 全てのエリアの公募局と異なるバンドまたはモードで 10 ずつの交信（受信）する（100 交信）                 |
| 100WAJA 銅賞 | 47 都道府県で運用する公募局と、それぞれ交信（受信）する                                   |
| 100WAJA 銀賞 | 47 都道府県で運用する公募局とそれぞれ異なるバンドまたはモードで 2 回交信（受信）する                   |
| 100WAJA 金賞 | 47 都道府県に加え小笠原の公募局とそれぞれ異なるバンドまたはモードで 2 回交信（受信）する                 |
| イベント局賞     | 記念運用局（イベント局）のうち 1 局と交信する                                        |

## 第 67 回 ALL ASIAN DX コンテスト電話部門を覗く

JH1WGP 大木 武

今年の ALL ASIAN DX コンテストは、9/5 (土) 09:00~9/7 (月) 09:00(JST)の期間で行われました。(電信部門は、6月に終わっています) クラスターを見るとほとんど FT-8 のレポートですが、当該コンテストのレポートが見えたので、懐かしくなり、ワッチすることになりました。14MHz で、W6,, が CQ を出していたので呼ぼうとハムログで確認したところ、なんと同コンテストで、2002/9/7 と 2004/9/5 (何れも 21MHz) で QSO した局でした。2004 年の記録ではコンテスト NO は、5948 でした。

ご承知のように、このコンテスト NO は、自分の年齢を NO にします。年齢を言いたくない(女性の方が多い)場合は、01 として 5901 となります。話を W6,, 局に戻して 22 年前は 48 歳なので、今回のコンテスト NO は、5970 のなるはずです。見事に(?) 計算通り 5970 と返ってきました。うれしくなりました。ちなみに当局の NO は 5982 を返信しました。私より一回り若いことになります。W の各局にこの意味分かりますかね!! サムソンさんならわかるかも。。。



サイクル 23 (1996.5~2008.12) の時は、非常に良いコンディションだった事がこのグラフからもわかります。太陽周期は、ほぼ 11 年ですが、サイクル 23 は 12 年でした。大昔から日本での一回りとは、干支が一巡する 12 年分を云いますが、不思議なことに太陽周期と似ているような気がします。昨年から今年は、サイクル 25 のピークのようなです。サイクル 23 のような FB な SSB での QSO をしたいものです。

尚、今回のコンテストは十数局しか QSO しませんでした。年齢は、若い局で 44 歳、高齢者は当局を除き 81 歳でした。極めて少ない局数から、全体の年齢を推し量ることは差し控えます。(グラフを含み一部昨年会報の 6 月号 8P を引用しました)

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

|                                             |                     |                   |
|---------------------------------------------|---------------------|-------------------|
| 令和 8 年度 第 7 号                               | 通巻 611 号            | JARL 登録番号 14-1-18 |
| 発行日：令和 8 年 10 月 1 日                         | 発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局 |                   |
| オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9：00～ 土浦レピータ（439.70MHz） |                     |                   |